

かのや

第74号

令和8年10月21日発行



ホームページ

社協だより



“わくわくボランティア体験学習”で
募金箱を作りました

TOPIC

- P2 ●令和8年熊本地震に係る支援について
- P3 ●市長と生活支援コーディネーターとの意見交換会の実施
- P6～7 ●新型コロナ特例貸付から見える 生活困窮者支援の現場
- P8 ●講談で学ぶ成年後見制度のご案内
- P9 ●赤い羽根共同募金へのご協力をお願い
- P10 ●鹿屋市社会福祉協議会イメージキャラクターの決定



よろしくね!!

鹿屋市社会福祉協議会
イメージキャラクター

“ふくピー”
～誕生～

☆「社協」とは社会福祉協議会の略称です。

☆「社協だより」は、社協会員の皆様から納付いただいた会費をもとに発行されています。

令和8年熊本地震に係る支援

令和8年熊本地震の復興支援活動報告

～八代市災害ボランティアセンターの運営を支援しました～

令和8年7月28日に熊本県を中心として発生した令和8年熊本地震において、今回、私は9月9日から15日まで八代市社会福祉協議会が運営する八代市災害ボランティアセンターへ派遣されました。

私はオリエンテーション・マッチング班に配属され、ボランティアをするために来られた方に対して主に対応を行う業務を行いました。

具体的には、

- ① オリエンテーション（活動を行う上での注意事項等の説明）
- ② マッチング（被災者からの依頼内容を基にボランティアの活動先を決定）
- ③ グループング（同じ活動先に向かうボランティアでグループを作り詳細について説明）
- ④ 活動報告（活動から戻ってきたボランティアからその日の活動報告を聞き取り）
- ⑤ 集計作業・翌日の準備（その日の集計作業や次の日のボランティア受入の準備）

の主に5つの業務がありました。

最大で1日約400名のボランティアの方が来られた日もあったことから、特に朝は少しでも早くボランティアの方が活動先へ向かっていただくために、速やかに説明を行う一方で、ボランティアの方から活動報告をお聞きする際には、最大限の労いの言葉をおかけすることを心掛けて業務を行いました。

八代市災害ボランティアセンターでは、応援の職員を含めた約50名前後の方々それぞれの業務にあたっていますが、まだ被災された方からの依頼も多く残っており、今回の地震の被害の大きさを痛感するとともに、復興への道は長く険しいものになると感じました。私たちの住む鹿屋市もいつ大きな災害に遭うか分かりません。そのとき、私たち鹿屋市社会福祉協議会はどのようにして災害ボランティアセンター業務に取り組むべきなのかを深く考える機会となりました。



鹿屋市社会福祉協議会
地域福祉課

主任 上園 健斗

熊本地震災害義援金街頭募金を実施

当会では、令和8年熊本地震発生から1週間経過した8月4日（火）、市内3か所（ホームセンターきたやま鹿屋寿店様、スーパーセンターニシムタ鹿屋店様、生協コープかごしま鹿屋店様）において、「熊本地震災害義援金街頭募金」を実施しました。



多くの皆様にご協力をいただき、募金額は216,525円となりました。集まった災害義援金は、被災された方々への支援に役立てていただくため、日本赤十字社を通じて全額寄附しました。（熊本県の義援金受付機関へ送金）当日ご協力いただいた皆様方に心から感謝申し上げます。



鹿屋市長と生活支援コーディネーターとの 意見交換会

令和8年9月28日（月）リナシティかのやで「鹿屋市長と生活支援コーディネーターとの意見交換会」が行われました。

当日は、郷原拓男市長と当会生活支援コーディネーター12名との間で、各地区における生活支援コーディネーターの取組や地域福祉活動の課題、今後の活動の展望など、活発な意見交換が行われました。



高齢者などへの見守り活動やサロン活動、買い物支援やちょっとした高齢者の困りごとを支える有償ボランティアの取組など、日頃、生活支援コーディネーターが係わる地域での様々な活動の話題で盛り上がりしました。

郷原市長より「鹿屋市と地域の支え合い活動の推進役であるみなさんが一体となり、町内会や民生委員児童委員をはじめ、社会福祉法人や企業・事業所などあらゆる活動主体とつながりをもっ

て、地域の支え合いの活動を盛り上げてほしい」と期待を込めた激励の言葉をいただきました。

今後の生活支援コーディネーター活動を進めるうえで大変有意義な意見交換となりました。



●生活支援体制整備事業でおこなうこと

鹿屋市社会福祉協議会では、生活支援コーディネーターを民生委員児童委員協議会地区割ごとに1名ずつ配置し、地域住民や企業・団体等と連携しながら、高齢者等の生活支援や介護予防への協力体制作りを行っています。年齢に関わらず、ひきこもり等の相談もお寄せください。

<問合せ・連絡先>

地域福祉課 ☎ 0994-44-2277

※生活支援コーディネーターの活動に関しては、当会ホームページや社協だより第73号（令和8年7月15日発行）で地区の取組事例などを紹介していますので、ご覧下さい。

●生活支援コーディネーターはこんなことをします

1
地域の課題や困りごとなどの生活支援ニーズの把握

2
支援者の発掘・育成

3
各諸団体等の連携

4
地域の課題や困りごとに応じた生活支援サービスの立ち上げ

地域のつながりを考える研修会

7月14日(火) リナシティかのやにて、住民主体で安心して住みやすい地域を目指すことを目的に「地域のつながりを考える研修会」を開催しました。当日は、自分の地域をよりよくするために活動する地域福祉協議会、住民による有償のボランティアを行う団体、地域の見守り活動団体、関係機関から73名が参加しました。

当日は、祇川町地域福祉協議会の楠原会長から、見守り活動や有償ボランティア、当会が貸出した車両を利用して、地域住民で買い物支援を行うドライブサロンプラス等についてご紹介いただき、その後意見交換を行いました。参加者からは、「祇川町の取組がとても参考になった」「他地域との意見交換が刺激になった」といった声が多くあがりました。

当会では、今後も住民を主体に関係機関と連携し、よりよい地域づくりを目指します。



わくわくボランティア体験学習

7月28日(火)小学生4～6年生を対象に、リナシティかのやにて「わくわくボランティア体験学習」を開催しました。

テーマは「自由工作！募金箱をつくろう」とし、まずは製作前に募金によって、地域の暮らしがどのように支えられているのかを学

び、募金箱を製作しました。作品イメージは「笑顔あふれるみんな」「幸せの輪」等、心がこもったとても素敵な募金箱がたくさん出来上がりました！募金箱は10月17日(土)開催のボランティアフェスティバルで展示しました。



木箱は株式会社 黒松製材建設様が
ご用意くださいました！
ありがとうございました！

サマーボランティア体験学習

8月23日(日)中学生以上の学生を対象に、リナシティかのやにて「サマーボランティア体験学習」を開催し、当日は「こどもの食堂いまここ」様のご協力のもとこども食堂運営のボランティア体験をしてもらいました。

調理や盛り付け、会場設営や遊び相手等を行い、こども食堂を利用されたお子様やご家族の方にも喜んでいただきました。

活動前に一人ひとりが掲げた「声をかける」「交流する」「気配りをする」という目標を、すぐに実行する姿がとても印象的でした！



こどもの食堂いまここ様にボランティア受け入れのご協力をいただきました！ありがとうございました！

運転ボランティア安全運転講習会

8月7日（金）鹿屋自動車学校様のご協力のもと、池園町、高須町、祓川町の3地域福祉協議会の関係者12名の方が、運転ボランティア安全運転講習会に参加しました。

運転ボランティアとは、地域福祉協議会が設置されている町内会に当会が無償で貸し出している車両を運転し、買い物に困っている



方々をスーパーなどへ送迎の活動を行う方々です。運転ボランティアの方々はもちろん、地域貢献の一環として講習会開催を引き

受けていただいた鹿屋自動車学校に対し深く感謝申し上げます。

今後このような取組などを通して、ますます地域や企業による互助の取組が広がっていくことが期待されます。



近隣福祉ネットワーク合同研修会

9月15日（火）輝北ふれあいセンターにて、民生委員児童委員や在宅福祉アドバイザー、町内会長など、輝北地区で見守り活動に関わる方を対象に、合同研修会を開催しました。研修会では、市高齢福祉課から高齢者福祉サービスについて説明していただ



た後、日頃の見守りの様子や気になることについて情報交換を行いました。

本研修会は、参加者同士のつながりや情報共有を目的に毎年開催しています。今後も地域の皆さんと一緒に、支え合いの輪を広げていきたいと思っています。



笑顔あふれるひとときを！オレンジカフェ

輝北ふれあいセンターにて毎月第3水曜日開催！（10時から11時30分）

8月19日（水）認知症カフェ「オレンジカフェ・きほく」を開催し、特別ゲストとして白崎デイサークルの皆さまにお越しいただきました。参加



者が歌集を手作りし、懐かしい歌を一緒に歌ったり、手作りの感動的な紙芝居を披露していただき、心温まる素敵な時間を過ごしました。



今後の日程

10月21日(水)
11月18日(水)
12月16日(水)
1月20日(水)
2月17日(水)
3月17日(水)

●オレンジカフェは、認知症の方やそのご家族、地域の方がどなたでも気軽に集い、交流できる温かい居場所です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。（輝北支所 ☎ 099-486-0777）

から見える

の現場

相談員の葛藤とリアル〜



支援につながった事例

こんな対応をしました

(70代後半男性・単身世帯)

年齢とともに体力が衰えたため仕事を続けることが難しくなり、現在は年金のみで生活されています。日々の生活だけで精一杯の状況で、持病があるにもかかわらず、必要な病院受診ができないほど生活に困窮されており、「少しずつでも返済したい気持ちはあるが、今の生活では支払いが難しい」と話されました。近くに住んでいる妹さんも物価高騰や体調不良等により生活に余裕がないことから、周りからの支援を受けることも難しい状況でした。



ご高齢で継続的な支援が必要だったため、地域福祉課の生活支援コーディネーター等関係機関と連携し、見守りや支援の体制をつくりました。また、市の生活困窮者自立相談支援機関へつなぎ、借金問題を含めた生活全般の相談支援を実施した結果、生活保護の申請や債務整理にもつながりました。社協では食料支援を行うとともに、コロナ特例貸付の償還免除の手続きを行い、返済の負担がなくなりました。その後、病院へも安心して通院できるようになり、次第に、ご本人様から笑顔が見られるようになりました。

相談員の葛藤

連絡がとれない借受人の方が多数いらっしゃいます。「また返済の督促か」と着信画面を見て警戒し、電話を取らなかったり、居留守を使っているのかもしれませんが、私たち相談員が借受人の方へ電話をし、ご自宅まで足を運んでいるのは、無理に償還（返済）をお願いするためではありません。償還が困難な方については、**償還期限の変更や、償還の免除、必要な支援への繋ぎなどができる場合があります。**「払えないときこそ、相談してほしい・・・」「本当は助けられる方法があるかもしれないのに、思うように支援が届かない・・・」「拒絶の壁に阻まれて、手が届かない」相談員は、そのもどかしさと葛藤を抱えています。どうか一人で抱え込まず、私たち相談員を頼ってください。私たちは、償還が難しいとき、生活が苦しいときこそご連絡をいただき、安心した生活ができるように手を差し伸べ、お手伝いしていきたいと思っています。

新型コロナ特例貸付の償還などでお困りではないですか？

まずは ご相談ください

☎ 0994-44-2663



生活支援課 鹿屋市向江町29-2(社会福祉会館内)



受付時間 9:00～16:00 ※土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く

新型コロナ特例貸付 生活困窮者支援 ～地域くらしささえあい



新型コロナウイルス感染症の影響による生活支援として実施された「特例貸付」について、鹿屋市社会福祉協議会では、相談員を配置し、貸付を利用された方が安心して生活が続けられるよう、その償還に関する支援や生活上の困りごとの相談支援を行っています。単に「お金を返すための支援」だけではなく、現在の生活状況を確認し、一人ひとりの状況に応じた生活再建に向けた支援につなげることを目的としています。

新型コロナ特例貸付(令和2年から)の貸付件数

資金の種類	件数
緊急小口資金	1,114 件
総合支援資金(初回)	701 件
総合支援資金(延長)	235 件
総合支援資金(再貸付)	239 件
合計(累計件数)	2,289 件

必要な支援につなぎます



プッシュ型アウトリーチ (訪問・電話等による支援)

電話や訪問等により、生活状況や困りごとを確認し、必要な支援につなげます。



償還支援

住民税非課税等の償還免除申請、償還猶予・月額減額等に関する相談や手続きを支援します。



関係機関へのつなぎ

生活・仕事・家計・福祉などの困りごとに応じて、行政や専門機関等と連携し、必要な支援につなげます。



借受人の声

40代男性 / 4人世帯

物価高騰などの影響で毎日の生活が苦しく、返済できる余裕がない……。

50代女性 / 単身世帯

順調に返済はできているが、生活上の悩みがある。話を聞いてくれないか。

60代男性 / 単身世帯

腰痛が悪化し、現在休職中です。返済の期限を延ばしてもらえないか。

講演師 神田 織音

講演で学ぶ成年後見制度

日時：令和8年11月7日(土)

13時～15時30分(12時30分受付開始)

場所：リナシティかのや(鹿屋市市民交流センター)

定員：150名※定員になり次第受付終了

無料相談会を開催!!

入場無料!!

WEB
予約優先▶



講演師

神田 織音氏

■ 芸歴

高校時代から芝居の勉強を始める。

その後約十年芝居に携わる。

1999年4月 神田香織に入門 講演協会所属
(芸名 神田おりね)

1999年9月 前座

2003年4月 ニツ目昇進(芸名 神田織音)

2011年4月 真打昇進

■ 仕事経歴

講演一席(地域寄席・敬老会・イベントなど)

成年後見制度のPR講演

(実話を基に成年後見制度の必要性を訴える)

NHKラジオ「日曜バラエティー」レギュラー出演
(2010年～2013年)

認知症の意識啓発講演

(認知症は正しい知識と適切な対応が不可欠)

講演で学ぶ遺言・相続

(実例を講演化しわかりやすく遺言のすすめ)

～講演会プログラム～

第一部 成年後見講演 講演師：神田 織音氏

①古典講演

②認知症の老姉妹食い物に

③身上保護でその人らしく 最期まで
あなたに寄り添う成年後見人

第二部 成年後見制度の概要について

公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート
鹿児島支部 支部長 山本豪太(司法書士)

★講演会後には無料相談会を開催!!

●お問い合わせ・お申込み●

公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート

鹿児島支部 (平日9時～17時) ☎ 099-248-8860

鹿屋市社会福祉協議会 生活支援課 ☎ 0994-42-7188

主催：公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート 鹿児島支部

共催：社会福祉法人 鹿屋市社会福祉協議会

後援：鹿児島県司法書士会 鹿屋市

相談申込は
こちら▶



※司法書士会の相談予約
ページへ移動します



赤い羽根共同募金運動に ご協力をお願いします!

『赤い羽根共同募金運動』は、厚生労働大臣の告示により 10 月から 12 月までの運動期間で、全国一斉に行われます。鹿屋市共同募金委員会では、この告示を受けて本年も **10 月 1 日から 12 月 31 日まで**の 3 か月間、**「じぶんの町をよくするしくみ」** をスローガンに、市内一斉に募金運動を実施します。

共同募金は、民間の福祉活動を支えていく重要な役割を果たすなど、身近な地域の福祉活動に活かされる寄附金です。市民の皆様のご協力をよろしくお願いします。



10 月 1 日街頭募金

令和 8 年度

赤い羽根共同募金

公募助成事業のご紹介

住み慣れた地域で安心して暮らすことができる「助け合い・支え合い」の地域づくりの活動に対し、令和 7 年度赤い羽根共同募金の配分金を活用した令和 8 年度の公募助成事業を行いました。(53 団体へ総額 1,086,000 円の助成)

今回は、公募助成事業を活用し地域づくり活動を行った団体を一部ご紹介します。



団体名：泉ヶ丘町内会 事業内容：三世代交流そうめん流し 寄附をいただいた方へのありがとうメッセージ

当日はこども 30 名、大人 40 名が集い暑い中でしたが、そうめん流しで涼しさを感じて楽しく交流をしました。これも赤い羽根共同募金助成事業の助成金のおかげです。泉ヶ丘町内会には助成金はとってもありがたいです。

団体名：いきいきいけぞん会 事業内容：サロン、買い物支援 寄附をいただいた方へのありがとうメッセージ

今回、助成金をいただきポロシャツを揃えたことで、皆さんに笑顔が出てきて楽しい活動ができております。また、買い物支援のドライバーの姿が一目で分かるようユニフォームを作成しました。本当にありがとうございました。



団体名：上祓川運動サロン 事業内容：上祓川合同敬老会 寄附をいただいた方へのありがとうメッセージ

予定より多くの参加があり手作り弁当も好評でした。1 人の力は微力でもみんなの協力が大きな力になりサロン活動も継続しています。共同募金の支え合いの精神に感謝しながら募金をしようと思います。ありがとうございました。

皆様の善意に感謝

寄附金・寄贈品等をお届けいただきました皆様に心から感謝し、お礼を申し上げます。

(令和8年7月1日から9月30日までの受付分)

*敬称略

■寄附金

- ・松澤 利久 金額は希望により非掲載
- ・匿名 1 件

■物品寄贈

- ・有限会社 高山電気 麺類
- ・瀬筒 研一 米
- ・是枝 十二 麺類
- ・匿名 保存食・米・生活用品・
介護用おむつ・
尿パッド・おしり拭き

■令和8年8月千葉豪雨災害義援金

- ・鹿屋市更生保護女性会 10,000円

■令和8年熊本地震災害義援金

- ・上籠 司 10,000円
- ・泉ヶ丘町内会 10,373円
- ・中馬ファミリー 100,000円
- ・茶のん家 30,000円
- ・大藺 厚 10,000円
- ・こどもの食堂 いまここ 8,690円
- ・社会福祉法人 永生会 慈恵園 26,677円
- ・株式会社 有馬工業 500,000円
- ・鹿屋市更生保護女性会 10,000円
- ・高須町内会 48,850円
- ・迫田弘美 10,000円
- ・神野スマイル協働隊 10,180円
- ・鶴羽町内会 14,987円
- ・匿名 15 件 169,291円
- ・8月4日市内3ヶ所街頭募金 216,525円

鹿屋市社会福祉協議会 イメージキャラクターが決定しました!

みんなで助け合い、安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して!

このたび、当会イメージキャラクターを募集したところ、たくさんの素敵な作品をご応募いただき、ありがとうございました。厳正な選考の結果、右の作品を当会イメージキャラクターに決定しました。

作者から一言

“親しみやすいキャラクターになれば良いな”と思っています。これからよろしくお願いします。



第一鹿屋中学校
2年 芝原 睦人さん



キャラクターの設定

平和の象徴である白い鳩をモチーフに、社協の優しさと温かい思いやりを詰め込んだ袍を携えています。帽子には鹿屋市の市旗の色を取り入れ、鹿屋を象徴するバラの花束を手にしています。

また、幸せをイメージする虹を添え、地域の皆さんに笑顔と希望を届けるキャラクターとして表現しています。



思いをひとつに!
かのや夏祭り総踊り
に参加して



8月1日(土)“かのや夏祭り総踊り”に、当会職員が「北田町・リナシティばか踊り連」の一員として参加し、『社会福祉協議会・共同募金会』のはっぴを着て社協のアピールをしました。応援してくださった皆様ありがとうございました。

多くの皆様方の善意に感謝いたします。

鹿屋市社会福祉協議会では、皆様方から寄せられた善意を市民の皆様への福祉向上のために大切に使用していただいております。
なお、本誌への掲載については、寄附者の承諾をいただいた方のみとしております。

香典返し寄附金受付名簿

令和八年七月一日～令和八年九月三十日 九十七件 六九七、〇〇〇円（うち匿名希望 二十三件 一四八、〇〇〇円）（上段：寄附者名 下段：故人名 敬称略）

鹿屋地区

新地ミヨ子	中俣利朗	河野京子	小原修一	利水カズエ	坪水良平	園内良一	山下里美	蔵ヶ崎勝芳	中原カズ子	野呂美枝子	矢野美千代	中村ノリ子	郷原建久	田之上ミエ子	久保一三	橋野恵子	鳥越健二	有村のり子	中鶴涼子	柳井田光子
新地達矢	中俣ミエ	河野通男	小原十男	利水實司	坪水了子	園内ミサ	山下ヨシミ	蔵ヶ崎ヨシ子	園田サチエ	野呂勉	矢野幸太郎	中村康男	郷原ノリ子	田之上忠次	久保ツルエ	半下石ナツエ	鳥越ミカ	園田久子	中鶴綱義	柳井田恵

丸山美知子	豊村睦子	池田美子	北山千江子	小薄八千代	池田薫	清水洋子	樋脇秀樹	上山敬子	尾迫勉	福元美紀子	藤田眞由美	西川和子	田中ツユ子	岡元則子	松澤美代子	駒路知利	新地幸一	吉永多恵子	慶田りみ子	下原美知子	瀬崎トシエ	久保信一
丸山謙二郎	小薄セツ子	池田和夫	北山昭男	内村継雄	池田賢一	清水行幸	樋脇ヒサ	上山四朗	尾迫初美	福元優	藤田テール	西川秀昭	田中義盛	岡元貴等	松澤廣貴	駒路頼子	新地利治	吉永義則	井手次雄	坂之下良一	瀬崎不二夫	久保チエ子

森重隆之	新留一子	松下敦子	松下清己	中原篤樹	池添親徳
森重良一	新留正美	松下清己	松下清己	中原良子	池添ノリ子

吾平地区

寒水恭子	寒水育
------	-----

輝北地区

緒方キヌエ	安藤妙子	有村浩一	鶴田秀登	精松和江	新城美代子	重井昭二	鶴田秀登	米重信治	和泉昭二	米森ノシ	満澤親雄
緒方英徳	安藤篤男	有村ミツ子	鶴田眞智子	蘭牟田サエ	新城勝治	重井巻子	鶴田英子	米重敦子	和泉富子	米森勲男	満澤ハナエ

串良地区

平山泰豊	新畑明美	下之園洋一	樋口真一	井脇智春	福田忠治	福留みき子	東本地健志	萩山洋子	福永久人	蛭川勉	日高キヨ子
平山ユリ子	松元ツル	下之園秋義	樋口一哉	井脇ヨシ子	福田文	福留秋義	東本地ミエ	萩山緑	福永サエ子	蛭川昭子	日高一男

【追加掲載】

社協だより第73号（令和8年7月15日発行11頁「香典返し寄附金受付名簿」）に、追加の掲載がありますのでお知らせいたします。

「吾平地区」

加治屋 光次（寄附者）
加治屋 ユリ子（故人）

広告コーナー

広告掲載事業をご利用いただきありがとうございます。




鹿屋市で相続の相談なら 税理士法人 風呂井会計 にお任せください!

鹿屋市で50年以上の歴史がある税理士事務所

相続税を軽減するための対策

相続税を軽減するための方法をサポートいたします。

様々な問題をサポート

相続に強い他士業と連携し、相続に対する様々な問題に対応いたします。

お客様とご家族の想いを大切にします

自利利他の精神をモットーに、少しでもお客様の負担を減らせるよう努力しております。

ご挨拶

税理士法人風呂井会計は、昭和51年、事務所として一歩を踏み出しました。当時はお客様から如何に信頼して頂けるか、よく悩み、お客様から教わることも多く御座いました。今では多くのお客様からお声を掛けて頂けるまでになりましたが、初心を忘れず「お客様第一主義」の精神を常に胸に、持てる力全てを提供致します。

相続税申告 初回相談無料

税理士法人風呂井会計

平日受付時間 8:00~17:30 (定休日:土日祝)

〒893-0037 鹿児島県鹿屋市田崎町709番地

いつでもお気軽にご相談ください

☎0994-44-5311

<https://www.kaikei-home.com/furoikaikai/>
メールアドレス: m.furoi-furoi@tkcnf.or.jp




「家族葬」と言えば

「心」と「ココロ」のおくりびと

上村葬祭

20名以下の家族葬をお考えの方へご提案
事前相談プラン 真心1日葬

14万円より

(税込15.4万円)

顧客満足度 96%

※自社アンケート調べ



↓ お葬式の事前相談/資料請求はこちらへ ↓

無料相談 0120-599-059

フリーダイヤル ごらく てんごく




今のような時代 だからこそ選ばれる 家族葬

お客様満足度 ★★★★★

家族や親族で見送る
家族団らんの様な
家族葬プラン

手厚さが特徴です!

158,000円より

(税込173,800円より)

①を尽くし ②を動かす。

無料見積・無料相談受付窓口(24時間・365日対応)

つむぐ ころ

0120-269-556

池田葬祭 ikeda saurai

社協事務所連絡先一覧

【本所】 〒893-0009 鹿屋市大手町1番1号
(リナシティかのや2F福祉プラザ内)
☎0994-44-2951 FAX 0994-44-7757

【本所分室】 〒893-0006 鹿屋市向江町29番2号
(鹿屋市社会福祉会館内)
☎0994-42-7188 FAX 0994-42-7355

【吾平支所】 〒893-1103 鹿屋市吾平町麓2955番地1
(湯遊ランドあいら敷地内)
☎0994-58-8860 FAX 0994-58-8870

【輝北支所】 〒893-0201 鹿屋市輝北町上百引2100番地1
(輝北ふれあいセンター内)
☎099-486-0777 FAX 099-486-1333

【串良支所】 〒893-1602 鹿屋市串良町有里507番地1
(串良ふれあいセンター内)
☎0994-31-4400 FAX 0994-31-4401

社協活動のPRや
情報の発信を
しています。





社協ホームページ 社協公式LINE インスタグラム

社協だよりの次回の発行は2027年1月の予定です。